令和4(2022)年 3月 1日発行 第132号

こびとのおうちえんLetter

3月号

時々、たきとやぎんつまが川におりて、棒でたまっているしょっぱを流したりしてあそんでいる。今日は、あたたかだ～と思って、もっとあそびこめたらと思って近くにいってみた。しょうま、ひろのぶも来た。スコップを持ってきて掘って、ダム作りがはじまる。うでまくりのしょうま、ぬれても平気なひろのぶ。たきともぎんつまも楽しそう。途中カニを見つけたり、トンネルを通ったり。私もびしょぬれ。よっぽど楽しかったんだな。午後もつづけてやっていた。ビーバーも加わった。暖かくなってあそびも春になっていく。

おしらせ 3/4(金)5(土)は、年長さんの卒園おとまり会です。3/4(金)は、通常保育後から、おとまり会になりますので、年中以下の親御さんは、15:30までにお迎えをお願いします。時間にまにあわない方は、どなたかに預ってもらうなどしてもらえたらたすかります。ご協力お願いします。
どんな2日間になるかみんなワクワクしています！

- 春休みは、3/26(土)～4/4(月)です。
- 来年度は、4/5(火)スタートです。(10:00～14:00)
- 4/10(日)10:00～12:00 保護者会を行います。なるべくご都合つけてご参加いただけたらうれしいです。よろしくお願いします。

(※4/5はじまりの会、4/10保護者会については後日詳しくおしらせします。)

2月はこんなことしました

- どんどやき
- 棒パン作り
- 火渡り
- かぼちゃプリン作り
- まめまき
- 天神山へいく(防衛省)
- おとまり会ミーティング(年長)
- 竹とび
- ごむとび
- てらこや音楽会
- いのしし道たんけん
- 日向平さんぽ
- 山たんけん
- 恐竜公園へさんぽ
- おからドーナツ作り
- みそづくり
- 大根のつけもの作り
- 大なわとび
- 山の広場でみんなでキッカン
- うさぎごっこ
- 川でダム作り
- 地図をかく
- けいどろetc...

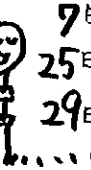
3月のスケジュール

3日(木) おにぎりつくってピクニック
山登りして伊保庄の海へ
※空のおべんとうばこを持たせて下さい。
(おやつもです。)

15日(火) おべんとうの日
白ニ滝山へのぼろう(岩国市美和町)
※おべんとうの準備をよろしくお願いします。

おたんじょうびおめでとう!!

- 3日 こばやしゆづきちゃん(5さい)
- 6日 ふじみつしょうまくん(4さい)
- 7日 ひらしまはるだいくん(6さい)
- 25日 やまもとあかりちゃん(5さい)
- 29日 すみだたきとくん(5さい)



_____の様子をおしらせします。

たびだちの会

卒園おめでとう！いてくれてありがとう。
いっぱい笑っていっぱい泣いてどの子のこころもからだも大きく たくましく なりました。
みんなの成長をお祝いしましょう。
今年度最後の日を楽しく温かく うたって笑ってすごせたらと思います。

3/25(金) 9:30～12:00

1日の流れ
- 9:30 モーニング ミーティング
- あそぶ
- 10:50 たびだちの会
- 12:00 お赤飯のおにぎりたべてさようなら

ももちゃんのコーナー

2月は麹作りの季節。麹を作り始めると3～4日はあれやこれやお世話がいって、ゆっくり眠れない。でも、ほかほか温いし、いい匂いがするし、まるで赤ちゃんが家にいるようで大好きなお仕事。泰陽が赤ちゃんの時こんなだったかなあと思い出す。いろいろあったはずだけど、どんどん流れていって、目の前にいる息子はもう6年生も終わろうとしている。

昨年始めに友達が急病でなくなった。小さな2人の子を残して旅立ってしまった彼女の訃報に大きなショックを受けた。どんなにかに心残りだっただろう。「まさか自分に限って」とどこかで思っている。でも、同じような明日が迎えられるとは限らないんだ。だから、毎日アクセル全開で生きようと思った。泰陽が低学年の時、あっちゃんが、「いつ死んでもいい」と言うのを聞いて、「私はまだこの人を残しては死ねないな」と思っていた。でも、その時に「ああ、もういつ私がいなくなっても泰陽はだいじょうぶだな」とも思った。

泰陽は、「中学には行かない」とずっと言っていた。いよいよ6年生になって、中学校に行きたい理由がはっきり見つかって、ずっと心の中にあった不安にもちゃんと向きあった。てらこやの卒業生が1日てらこやで過ごした日のその良い感じに、まあみんが「中等部ができたらこんな感じかな」と言ったら、「中等部ができても行かないよ。中学校で野球するんだ」ときっぱり言ったそうだ。この間は、私に「中学校には行きたいけど、てらこやが終わっちゃうのは、さみしい」と言った。先日、おうちえんに見学に来たお母さんに、「夏はここで川プールしたり、海に行ったりするよ。ね、ほのか」と近くにいたほのかに話を向けると、「ほのかは、夏はもういないよ。」と返ってきたので、「やだ、どうしよう」と言うと、「どうすんの？自分で考えな。」と言われた。

ゆれ動いて、立ち止まって、乗り越えて、また歩き出して。みんないろいろな気持ちを抱えながら「今、ここ」で過ごしている。でも、「今、ここ」を精いっぱい生きていたら、心が残ったりしないんだね。

麹を作っているもろぶたの中のようなぬくぬくと気持ちの良い毎日(もちろん1人1人にとっては、おうちえんもてらこやもぬくぬく楽しいだけの毎日ではない。でもやっぱり評価も決めつけもないここは、自分でいられる心地の良い場所だと思う)から外へ飛び出して、いろんな人に出会って、いろんなこと感じて進んで行け!!

ふぅこのちょこっとおうちえん日誌 ― 堀 百代

あさひのたんじょうび。ハッピーバースディのうたのあと、あさひをギュッってしにいった。ちょっとくるしかったかなーと思うけど、そうしたい気もちだった。
そして、そのあとのしおりやほのかやーにもハグして歩いた。そしたら…
それにつづくようにあさひもほのかをギュッってしてしおりもギュッってしていった♡♡♡
わたしとあっきーもあさひにハグしてほしくて横に並んだ。
あさひがギュッってしていた。ドキドキが、バクバクがすごかった。私の。うれしすぎて。
(2/8)

山の広場で細い竹を切って筒状にしたものを笛にして吹いていたあっきー。
ぎんつまが「このおとすき。やさしいおと。」
(2/15)

今度、山越えして伊保庄の海にいこう！ということで、下見をかねてみんなで歩いた。
(あっきーグループ)
あっきーたちと別れたあと、忍者ごっこをしながら、道路を歩いてたら、ひろのぶが、山の中を通って帰りたくなる。そして、みんなに「ミーティングしまーす。」と言って、それを伝える。でも、みんなはのらなくて、ももちゃん、ひろのぶで行くことになる。
ひろのぶができそうなところから、「じゃ、はいりまーす。」と言って2人で入っていった。
途中で時々、「ヤッホ～」と叫びながら私たちは歩いていた。1回だけ声がかえってきた。
そうして知らない山の中をたんけんしながら帰ってきた。
ひろのぶは、ももちゃんと地図をかいた。
そして、「さよならM」のとき、みんなにそれを見せながら言った。2/18(金)のこと。
休みあけの2/21(月)。おとなりでおひるごはんたべるひろのぶに、山たんけん、こないだの道案内してほしいな。と言ったら、いいよーと言って地図をもっていくことに。しおりビーバーたきとも行きたい！と手をあげた。午後からだと時間が足らないだろうと思ったけど、そんなのはいいや！レッツゴー!!
赤コースの道をあがってスカイラインにでて、そしてどっから入るか、あんまり覚えてない私。ひろのぶが「ここかな。」でえらんでいく。
そして、すいすいと進む。すりばち状の杉林をおりて、がしがしの竹のトンネルとおり、谷をおりて川をこえて、また田をこえて、また森にはいり、すべり台をすべり、ポツンとある軒屋、そして七ツ竹の橋!!私はどこ通ってるかサッパリ…。ひろのぶは、完ペキにももちゃんと行った道を通っていた。たぬきらいなく。ひろのぶがそうだから、誰も不安にならない。しおりが楽しいね。と言いたきともぱっちりついてきた。でたところにあった軒下。ありがとう！すてきな2日時間半のたんけんだった。

3月のお母さんグループ

11日(金) 13:00～15:00

場所 もみじのいえ
内容 フィーリング グループ
今の自分を感じる。
メンバーのきもちを聴き合う時間です。
ご一緒しましょう。
参加の方はおしらせ下さいね。